

名 称	七面山のゴヨウツツジ
場 所	南巨摩郡早川町高住、雨畑
所有区分	県有地
面 積	8.12ha
標 高	1,400～1,600m
指定年月	昭和 52 年 12 月 28 日

指定理由

早川町地内、七面山裏参道沿いにゴヨウツツジ（シロヤシオツツジ）の生育地がある。

ゴヨウツツジは、白いツツジ型の花をつけ、枝先には車輪状の五枚の葉をつけるのでこの名がある。

その日本における分布は、東北地方から近畿地方にかけての太平洋側と四国におよび、深山に稀にはえる。

県内での分布は、概して少ない。ここでは、ブナ、ヒメシャラ、スズタケなどと混生していて、本県における代表的生育地として貴重である。



撮影日：平成 26 年 10 月 21 日